

# 自転車の盗難防ごう

玉野署が鍵かけ徹底呼び掛け

## 中高生らキャンペーン

玉野署は後を絶たない自転車の対策に力を入れている。2017年に管内で56件(暫定値)発生した。特に無施錠での被害が目立つことから「盗難の多くは鍵かけによって防げる。二重ロックを心掛けてほしい」(生活安全課)としている。

無施錠の自転車を減らすと、玉野署は昨年11月、「自転車鍵かけキャンペーン」をJR宇野駅前、駅前自転車駐輪場などで実施。宇野中学校、玉野高校の生徒会役員らが主体となり、同世代に自転車盗対策を訴えた。少年警察協助力、地域安



自転車盗防止のため、宇野駅前駐輪場で無施錠の自転車に「カギ掛け」と書かれた紙を貼る生徒たち。2017年11月10日

ると、注意を促す紙を貼った。

「玉野署によると、自(いづれも暫定値)。い。櫻田一誠生活安全課長は「減少傾向には盗まれた場所は主に宇野駅や宇野港フェリあるが、少ない数字で度で推移。17年の56件1乗り場近くの駐輪場、市内の商業施設なので、鍵かけの徹底を」(岡本遥加)

(C) 山陽新聞社 無断複製・転載を禁じます。